

## 評価基準書

評価項目		評価の観点	配点
提案 内容	①次期総合計画の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの鳥取市政の考え方を踏まえた提案となっているか。</li> <li>・人口減少、少子高齢化など社会潮流の変化や鳥取市の現状を的確に捉えているか。</li> <li>・上記等を踏まえ、将来発生する鳥取市の課題を的確に想定し、それに対して効果的かつ実効性のある次期総合計画の考え方が明確に示されているか。</li> </ul>	15点
	②意見・データ収集及び分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、学生等を対象にしたアンケート調査の実施について、次期総合計画及び次期創生総合戦略策定に有用な基礎データとなる調査内容、分析手法が具体的に示されているか。</li> <li>・統計データ等に基づき、他都市と比較した鳥取市の優位性・課題を明らかにするための手法が具体的に示されているか。</li> <li>・市民等を対象にしたワークショップの実施について、適切なテーマを設定したうえで、鳥取市の課題やまちの将来像等に関する幅広い意見を聴取・分析するための手法が具体的に示されているか。</li> </ul>	15点
	③次期計画及び次期戦略の策定支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集・聴取した意見等を分析し、次期総合計画及び次期創生総合戦略に反映させるための手法が具体的に示されているか。</li> </ul>	15点
	④明瞭性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次期総合計画及び次期創生総合戦略が、内容、デザインの両面から市民にとって親しみやすく、わかりやすいものとなる工夫等が提案されているか。</li> </ul>	10点
	⑤独自性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取市にとって有益で独自性のある創意工夫された提案がされているか。</li> </ul>	10点
実施 体制	⑥業務工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務工程が具体的かつ実現可能性を有しているか。</li> <li>・業務単位ごとに適切に分類された工程が示されているか。</li> </ul>	10点
	⑦業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務実施にあたり、適切な業務体制がとられているか。</li> <li>・管理責任者及び主担当者が、本業務に必要とされる知識、経験、実績を有しているか。</li> </ul>	10点
	⑧業務実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去5年間における同種または類似の業務において、豊かつ良好な経験・実績を有しているか。</li> </ul>	10点
	⑨費用対効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見積金額に対し、充実した内容となっているか。</li> </ul>	5点
合計			100点